

5月17日精神保健福祉部会議事録

日時：2013年5月17日 9:30～11:30

場所：高松市保健センター

参加機関：香川県精神保健福祉センター、高松市障がい福祉課、高松市保健センター、大西病院、三光病院、馬場病院、高松市民病院、磯島クリニック、竜雲メンタルクリニック、グループホームネットかがわ、おへんろの駅こくぶ、むつみ会、大西精神衛生研究所附属若葉、地域活動支援センタークリマ、障害者地域生活支援センターほっと、相談支援事業所ライブサポートセンター、香川県精神障害者アウトリーチ推進事業アウトリーチチームさぬき（順不同）

1. 参加機関担当者より自己紹介
2. 運営会議の報告
3. 大西精神衛生研究所附属若葉の紹介
4. 今後の部会の方向性について

平成24年4月1日より個別給付化された、「地域移行支援事業」は、長年の懸案である精神科病院からの地域移行を促進するためには有効な制度と言えます。しかし、十分に本事業の普及、啓発活動がなされておらず、利用のニーズがある患者様にも、十分な情報が届いていない現状があります。

精神保健福祉部会では、上記の課題に取り組むために、平成24年度より、本事業が十分に活用されない理由は何かについて議論してまいりました。さらに、平成25年度精神保健福祉部会では、昨年度の議論を踏まえて作成したリーフレット、パンフレットを用いて、各関係機関に本事業の周知、徹底を図り、本事業利用の促進を図る予定です。

しかし、現時点での利用者数は少数であることから、全ての課題を抽出できたとは言えません。そこで、今後あがってくるケースを分析すると同時に、地域移行が進みにくい要因を知るために、今後各精神科病院にご協力いただき、それぞれの課題を浮き彫りにすることで、それぞれの個別のケースに生かせるよう進めていくことになりました。